

# 2025 年度 活動報告

2026 年 4 月

短期金融市場取引活性化研究会(短取研)

## 目 次

### I. 2025 年度議題一覧

### II. 2025 年度の主な検討事項

1. BCP への取り組みについて.....	4
2. 有担保コール約定書について.....	5
3. 有担保コール担保掛目見直しについて.....	5
4. 日本銀行との実務者レベル会合について.....	6
5. 市場運営に関する日本銀行への要望事項について.....	6
6. その他.....	6

#### < 付属資料 >

##### 【BCP への取り組みについて】

付属資料 A:(2025 年 5 月 資料 4-1) 昨年度 BCP 訓練の振り返り

付属資料 B:(2025 年 6 月 資料 1-1) 短取研による実践的な BCP 訓練に関するアンケート結果

付属資料 C:(2025 年 9 月 資料 2-1) 短取研が企画する実践的な BCP 訓練の実施概要

付属資料 D:(2025 年 12 月 資料 4) BCP に関する短取研アンケートの結果報告

##### 【有担保コール約定書について】

付属資料 E:(2026 年 1 月 資料 2-2) 参考版有担保コール取引担保約定書

##### 【有担保コール担保掛目見直しについて】

付属資料 F:(2026 年 1 月 資料 2-3) 有担保コール担保掛目見直しにかかるアンケート結果と幹事所感

付属資料 G:(2026 年 3 月 資料 2-1) 有担保コール担保掛目見直しにかかるアンケート結果

付属資料 H:(2026 年 3 月 資料 2-2) 2025 年度有担保コール国債担保掛目の見直し

##### 【日本銀行との実務者レベル会合について】

付属資料 I:(2025 年 12 月 資料 3) 実務者会合

付属資料 J:(2025 年 11 月 実務者会合資料) 金融正常化がもたらす短期金融市場への影響と論点

##### 【市場運営に関する日本銀行への要望事項について】

付属資料 K:(2025 年 10 月 資料 2) 市場運営に関する日本銀行への要望事項(確定版)

##### 【その他】

付属資料 L:(2025 年 5 月 資料 3) 東京短期金融市場サーベイに関するアンケート結果

付属資料 M:(2025 年 7 月 資料 4) ディスカッション資料- 金融正常化がもたらす短期金融市場への影響

付属資料 N:(2026 年 3 月 資料 1) 投信コール・新日銀ネット備考欄コード一覧(2026 年 2 月 27 日基準)

付属資料 O:(2025 年 12 月 資料 2) 短資取引約定確認システムについて

**【2025 年度短取研メンバー】**

付属資料 P:2025 年度短取研メンバー

## I. 2025 年度議題一覧

<p>第 1 回 (4/18)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 短期金融市場取引活性化研究会について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研運営メモ</li> <li>— 2025 年度短取研名簿</li> </ul> </li> <li>2. 2024 年度 活動報告について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 2024 年度 活動報告(確定版)</li> <li>— 全銀協ウェブサイト掲載</li> <li>— 付属資料 S_2024 年度短取研メンバー</li> </ul> </li> <li>3. 今年度の短取研の運営について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 今年度の研究・検討事項</li> <li>— 今年度の短取研運営に関するアンケート</li> </ul> </li> <li>4. 東京短期金融市場サーベイ(日本銀行実施の調査)の実施について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 東京短期金融市場サーベイに関するアンケートへのご協力のご依頼</li> <li>— 東京短期金融市場サーベイに関するアンケート</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 2 回 (5/16)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市場運営に関する日本銀行への要望事項について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 市場運営に関する日本銀行への要望事項に係るアンケート</li> <li>— 「市場運営に関する日本銀行への要望事項」への回答について</li> </ul> </li> <li>2. 今年度の短取研の運営について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 今年度の短取研運営に関するアンケート結果</li> </ul> </li> <li>3. 東京短期金融市場サーベイ(日本銀行実施の調査)について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 東京短期金融市場サーベイに関するアンケート結果</li> </ul> </li> <li>4. BCP への取組について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 2025 年度 短取研 BCP 訓練について</li> <li>— 短取研による実践的な BCP 訓練に関するアンケート</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 3 回 (6/20)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「2023 年度の金融市場調節」の概要</li> <li>2. BCP への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研による実践的な BCP 訓練に関するアンケート結果</li> <li>— 2025 年度大阪 BCP 連絡会参加報告(6 月 2 日開催)</li> <li>— 2025 年度短期金融市場 BCP 対策会議メンバー訓練の実施について</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 4 回 (7/18)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東京短期金融市場サーベイの実施について</li> <li>2. 市場運営に関する日本銀行への要望について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 市場運営に関する日本銀行への要望事項アンケート結果【暫定版】</li> </ul> </li> <li>3. BCP への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 2025 年度短期金融市場 BCP 対策会議メンバー訓練の結果について</li> </ul> </li> <li>4. ディスカッション</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 金融正常化がもたらす短期金融市場の影響について</li> </ul>
<p>第 5 回 (9/18)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市場運営に関する日本銀行への要望について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 市場運営に関する日本銀行への要望事項アンケート結果【確定版】</li> </ul> </li> <li>2. BCP への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研が企画する実践的な BCP 訓練の実施概要</li> <li>— 訓練目的の共担オペの実施概要</li> <li>— 短取研が企画する実践的な BCP 訓練への参加希望調査</li> </ul> </li> <li>3. 短取研との実務者レベル会合について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研との実務者レベル会合について</li> </ul> </li> <li>4. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>— 有担保コールについて</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 6 回 (10/18)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2026 年度全銀協 TIBOR リファレンス・バンク募集について</li> <li>2. 市場運営に関する日本銀行への要望事項について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 市場運営に関する日本銀行への要望事項【確定版】</li> </ul> </li> <li>3. BCP への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 2024 年度短期金融市場 BCP 共同訓練の実施について</li> <li>— 短取研が企画する実践的な BCP 訓練の実施について</li> <li>— 短取研が企画する実践的な BCP 訓練の参加希望調査結果</li> <li>— BCP に関する短取研アンケート</li> </ul> </li> <li>4. 短取研との実務者レベル会合について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研実務者会合の参加希望調査</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 7 回 (12/20)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有担保コール担保掛目年次見直しに向けた意見聴取について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 有担保コール担保掛目見直しに向けた事前アンケート</li> </ul> </li> <li>2. 短資取引約定確認システムについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 2026 年度の短資取引約定確認サービス利用料金の検討状況について</li> </ul> </li> <li>3. 短取研との実務者レベル会合について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短取研との実務者レベル会合実施報告</li> </ul> </li> <li>4. BCP への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— BCP に関する短取研アンケートの結果報告</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 8 回 (1/16)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市場運営に関する日本銀行への要望事項について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 「市場運営に関する日本銀行への要望事項」への回答について</li> </ul> </li> <li>2. 有担保コール担保掛目年次見直しに向けた意見聴取について <ul style="list-style-type: none"> <li>— 現行版有担保コール取引担保約定書</li> <li>— 参考版有担保コール取引担保約定書</li> <li>— 有担保コール担保掛目アンケート結果と幹事所感について</li> </ul> </li> </ol>

<p>第 9 回 (2/20)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2025 年度の短資取引約定確認システムの利用料金について</li> <li>2. 投信コール・日銀ネット備考欄コードの年次見直しについて</li> <li>3. BCP への取組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 短期金融市場 BCP 共同訓練の結果について</li> </ul> </li> <li>4. 有担保コール取引の国債担保掛目見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>— 担保割れシミュレーション</li> <li>— 担保掛目見直しについてのアンケート</li> </ul> </li> </ol>
<p>第 10 回 (3/18)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 投信コール・日銀ネット備考欄コードの年次見直しについて</li> <li>2. 有担保コール取引の国債担保掛目見直しについて</li> <li>3. 今年度の活動報告について</li> <li>4. 来年度のオブザーバー等について</li> </ol>

## II. 2025 年度の主な検討事項

### 【概要】

- ・前年度に続き市場金利の上昇に伴い、有担保コールの担保掛け目変更を実施。また有担保コール取引再開に向けてネックの要因となっていた契約書の参考例を会合で共有。
- ・実務者会合では、金融正常化がもたらす短期金融市場および流動性指標等への影響および今後の課題解決策について参加者間で議論を行った。
- ・委員として参加される方の負担も考慮し、前年に続き会議時間の短縮化および、8・11 月を休会とする試みを実施した。

### 1. BCP への取り組みについて

#### (1) 昨年度までの振り返り（付属資料 A、B）

本年度の BCP 訓練の検討にあたり、まず前年度に実施した「3 市場合同訓練」および「短取研が企画する実践的な BCP 訓練」の概要と、過去からの訓練内容の変遷、前年度訓練における成果と課題等について整理した。また、アンケートを通じて BCP 訓練に対する市場参加者のアイデア・要望等を収集し、訓練内容の検討に活用した。

#### (2) 今年度の取り組み

##### BCP 訓練の高度化（付属資料 C）

- 今年度の「3 市場合同 BCP 訓練」および「短取研が企画する実践的な BCP 訓練」においては、被災シナリオをコール取引が活況と想定される『午前 9 時 30 分の被災』と設定した。
- 在宅勤務やバックアップサイトでの勤務を BCP に盛り込んでいる金融機関が多いことを考慮し、昨年度に引き続き通常取引している拠点以外での訓練実施をメニューに盛り込んだ。
- より実効性を高めるため、日本銀行による BCP 訓練目的の共通担保資金供給オペレーションはオフピーク時刻をブラインドとした。

【実施日】 2025 年 11 月 12 日(水)

### 【概要】

「市場レベル BCP・3 市場合同訓練」(全銀協等が実施する BCP ウェブサイトを利用した基本動作等を確認する訓練)とともに、「短取研が企画する実践的な BCP 訓練」を実施し、前対比 3 社増加の計 101 社が参加。

### 【短取研が企画する実践的な BCP 訓練の内容】

- ① メインサイトからバックアップサイトへの切り替え(バックアップサイトへの参集)
- ② バックアップサイトまたは在宅からの BCP ウェブサイトへの入力
- ③ バックアップサイトまたは在宅からの市場取引(無担保コール取引)
- ④ 日本銀行による訓練目的の共通担保オペへの参加(全店貸付)

### (3) 振り返りと更なる高度化に向けて（付属資料 D）

訓練後に取り纏めた「BCP に関する短取研アンケート」集計結果を踏まえた今年度訓練の総括は以下の通り。

#### 【主な成果】

- 在宅やバックアップサイトにおける、BCP 発動時の社内体制や事務フローの確認、フロント・バック間の習熟度向上
- BCP ウェブサイトを通して他の参加者の取組や全体の流れを確認
- 共通担保オペのブラインド化による実効力向上
- アンケート結果の展開による BCP に関する課題の共有

#### 【主な課題】

- 被災時には少人数での対応を余儀なくされるため、BCP 人員の多役化・連携強化が必要
- 緊急時対応の業務知識の醸成
- 通勤時間帯の被災の場合の、連絡体制の強化
- 事後アンケートの簡素化など、訓練参加者の負担軽減

## 2. 参考版有担保コール約定書について（付属資料 E）

マイナス金利解除に伴い、有担保コールの取引ニーズが高まっている環境下、新規および取引再開のネックとなっていた約定書について今般採り上げたもの。従来取引している参加者には配慮しつつ、市場の裾野拡大を企図し与信管理やレポ現先の契約書をベースに約定書を整備したものを参考版として提示。

## 3. 有担保コール担保掛目見直しについて（付属資料 F、G、H）

有担保コールの担保掛目については前年度 16 年ぶりに見直しを行ったが、昨今の金利上昇に伴う担保割れ銘柄の増加と長期・超長期債保有の市場参加者中心に利用可能銘柄の拡大意向を受け 2 年連続で見直しを行った。

【掛け目】	短期国債	1%⇒1%	据置
	中期国債	3%⇒5%	
	長期国債	7%⇒10%	
	超長期国債	10%⇒20%	

【実施日】 2026 年 4 月 20 日(月)

#### 【継続検討事項】

金利上昇局面では掛け目方式で担保割れ銘柄が増加しており、来年度以降の検討事項として下

記の事項が挙げられた。

- ・現行の掛け目方式の維持の是非について
- ・掛け目方式以外の取引案について

#### **4. 日本銀行との実務者レベル会合について（付属資料 I、J）**

短取研からの要望に応える形で、日本銀行の主催により 2014 年度から開催されている「短取研との実務者レベル会合」について、昨年度に引き続き本年度も実面形式にて実施。今年度取り扱った議題は以下の通り。

- わが国短期金融市場の動向（東京短期金融市場サーベイの結果について）（日本銀行）
- 金融正常化がもたらす短期金融市場の影響と論点（幹事作成・全員ディスカッション）

#### **5. 市場運営に関する日本銀行への要望事項について（付属資料 K）**

短期金融市場関係者から要望事項を広く募り、短取研において取り纏めたうえで、日本銀行へ要望を提出。その後、1 月短取研において日本銀行より回答を受領した。取り纏めた要望事項は以下の通り。

##### (1) オペ・入札関連

- ① 国債補完供給オペ、エクセル形式での公表
- ② オペ全般、関連規程の掲載場所についての共有

##### (2) 金融市場オンライン

- ① 適格担保提出書類の書式統一

##### (3) 日銀ネット関連

- ① 担保残高出力の出力仕様変更
- ② 適格担保確認スケジュールの記述
- ③ 残高証明関連の提出および仕様変更
- ④ 担保に関する細則の書式変更
- ⑤ 取引複数打鍵時の件数表示

##### (4) その他

- ① コール市場残高統計の時系列データおよびターム別の業態別残高の公表
- ② 預金種類別店頭表示金利の公表形式への変更
- ③ 時系列データ検索時のダウンロード項目の拡大
- ④ BOJ-INFO の検索性向上

#### **6. その他**

##### (1) 東京短期金融市場サーベイ（付属資料 L）

日本銀行がオペ先および主要な市場参加者を対象に 2008 年から実施している調査。調査内容

の改定作業に関し、4月短取研においてアンケートを実施した。また、7月短取研では日本銀行から実施内容に関する説明が行われ、サーベイの結果については前述の「短取研との実務者レベル会合」において解説が行われた。

(2) 金融正常化がもたらす短期金融市場の影響について (付属資料 M)

7月の短取研にて、本年度参加者で取り扱ってほしいテーマとして、意見が挙がっていた「超過準備が減少する中での短期金融市場の構造変化」について幹事サイドで議論の起点となる資料を作成。市中の資金量が減少していく中、資金流動性指標にも触れながら今後議論のポイントを参加者間で意見交換を行った。

(3) 投信コール・日銀ネット備考欄コードについて (付属資料 N)

「投信コール・日銀ネット備考欄コード」は、投信会社から資産管理系信託銀行経由で資金を放出するコール取引において、日銀ネットの記事欄に入力することにより返金時に識別するコードである。本コードについて、例年どおり3月短取研において最新版への更新を行った。

(4) 短資取引約定確認サービスの利用料金について (付属資料 O)

約定確認サービスの利用料金については、短資取引約定確認サービス利用要領V. 2. において『約定確認サービスの年間の運営経費を年間の利用料収入で賄うことを基本として、年間の運営収支状況を勘案したうえで、必要に応じて改定する』と定めている。

例年どおり2月短取研において、短資協会による翌年度の利用料金の検討結果について共有を行った。

以上